



公債費負担比率の試算

算定方法 公債費充当一般財源 / 一般財源総額 × 100 = 公債費負担比率 (%)

財政運営上、警戒ライン: 15% 危険ライン: 20%といわれている。

平成28年度 = 12,037,937千円 ÷ 129,185,876千円 × 100 = 9.3%

一般財源総額を据え置き、警戒ラインを超える公債費の額を試算すると

警戒ライン15%の規模: 19,377,881千円(決算額との比較 7,339,944千円)

参考

公債費負担比率と同じ算定方法で扶助費に充当している一般財源の比率を算定する。